

ISO9001/14001/27001の規格に対し、外部審査が終了。

審査機関 BSI による、再認証審査、サーベイランス審査、登録サイトの拡大審査を受審・承認されました。

2月26日から3月1日の4日間、審査機関 BSI による ISO 審査が行われました。ISO9001（品質マネジメントシステム）は「再認証審査」、ISO14001（環境マネジメントシステム）と ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）は「サーベイランス審査」、そして昨年より稼動した尼崎センターへの「登録サイト拡大審査」、この3つを目的とした外部審査を受審しました。私たちはお客様からお引き取りした機器に含まれているデータについて、きちんと取り扱う責任があります。その仕組みと運用が適切か、情報漏洩のリスクがないかなど、ISO の視点から確認し、承認していただきました。

サーベイランス審査とは？

マネジメントシステムが問題なく機能しているか、継続状況を確認するための審査です。年に1回もしくは2回実施するものです。

再認証審査とは？

認証の有効期限（3年）が満了する前に認証更新の適切性を確認するための審査です。期限が切れる前に更新の承認を得られないと認定を受けられません。

今回の外部審査を受けた拠点（リーテック全拠点）



相模原センター



橋本センター



東京江東センター



東京 RSC センター



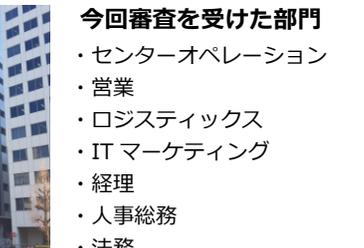
守口センター



尼崎センター



大阪支店



東京本社

今回審査を受けた部門

- ・センターオペレーション
- ・営業
- ・ロジスティクス
- ・IT マーケティング
- ・経理
- ・人事総務
- ・法務
- ・ISO 事務局

FY2019 RTJ Innovation Award 開催のお知らせ

リーテックに所属する社員、またはチームで FY2019(2018年4月1日から2019年3月31日)の期間中、小さな改善・小さなアイデアから生まれた取り組みを募集し、その内容をリーテックが評価し表彰します。また、その小さな改善やアイデアからイノベーションに繋がる可能性がある内容については、FY2020年に向け、バックアップします。

募集内容

1. 事業部門（リーテックの事業に貢献する内容）
業務改善、効率化、標準化、利益拡大、PRに関すること
2. CSR 部門（社会貢献や環境に関わる内容）
地域貢献、働きがいに繋がる取り組み、他社事業への貢献、社内コミュニケーション促進、働きやすい環境づくりなど
3. 新規提案部門（新規事業に関わる内容）
今までにない新しい取り組みの提案・実行、新規ビジネスになり得る可能性がある取り組みについて



詳細はメールをご覧ください。

リーテックのセールス業務に密着 第3弾！

リユース品としてモバイル端末を購入して頂いた企業様への納品に1日密着しました。

お客様から買い取りをしたモバイル端末はデータ処理（専用ソフトによる上書き消去・磁気破壊・物理破壊）や細かな点検を行い、お客様の要望に沿って、リユースもしくはリサイクルを致します。今回はリユースとして国内販売したモバイル端末の納品業務に密着しました。数量や距離によっては、運送業者へ依頼をして届ける場合もありますが、できる限り自分たちで責任を持ってお届けしたいという思いで、リーテックの営業部長である神野さんが自ら納品先を回ります。ドライバーは国内モバイル事業の現場リーダーである相模原センターの伊佐さんです。安全運転で効率よく納品をしました。



A 社様へ納品
何時から何時までと受け取り時間が決まっているA社様の倉庫へ、時間ピッタリに運びます。時間調整をしながら現地へ向かいます。



リーテックの処理センターを經由
破砕が必要な製品を相模原センターから東京RSCセンターへ移動。配送の無駄を無くすために、なるべく1回に纏めて配送。



東京江東センターに寄ってD社様への納品物をピックアップ！

AM9:00 出発 AM10:20 A社様納品 AM11:30 B社様納品 AM12:30 ランチ しばらく移動 AM15:30 C社様納品 AM16:00 TRC/TKC AM17:00 D社様納品 AM18:00 業務終了





B 社様へ納品
いつもたくさんご購入いただいているB社様の倉庫へ。今回は特別に倉庫の中も見学させていただきました！



C 社様へ納品
渋滞に巻き込まれたり、多くの信号に阻まれながらも、無事にC社様のオフィスに到着。急いで引き渡します！



ドライバーの伊佐さん。神奈川→埼玉→東京→千葉→神奈川と長距離の運転、お疲れ様でした。



B 社ご担当者様とランチ
倉庫近くの台湾料理屋さんで定食をいただきました。普通の定食にラーメンが付いて1000円以下！



D 社様へ納品
本当は3番目の納品先であるD社様でしたが、道路状況を鑑み、4番目の配送になるように途中でルート変更を行いました。そのおかげで、すべての納品先様への配達を18時までに終わることができました。D社ご担当者様も温かく迎えてくださり、無事に全納品が完了しました。

国内6つのセンターにてタウンホールミーティングを開催。

リートグループの方針を社員へ共有するためのミーティングを行いました。

12月から1月にかけて、リーテック社長の須藤さんが自ら国内の全事業所を訪問し、リートグループの今後の方針や現状の課題などを共有しました。12月に中国で行われた「リートグローバルBDミーティング（詳しくはRT JOURNAL vol.14を参照）」での発表資料についても紹介し、リーテックの課題や事業戦略について、社員の理解を深めました。各センターが離れていることもあり、普段の会議はスカイプを使用することが多いですが、実際に拠点を訪れることで、センタースタッフが悩みを相談したり、センターの作業オペレーションを確認する良い機会となりました。



編集後記



今回の外部審査でも、昨年に引き続き東京本社の議事録係として同席させていただきました。審査の中で、TRCで実施したリサイクル体験会について、「将来世代に環境問題について啓発できる良い取り組み」ということでお褒めの言葉を頂きました。来年度も力を入れて実施したい（できれば小学生向けに！）と思っておりますので、関係者の皆さまは、引き続きご協力をお願いします！

CSR 小野 真菜